



教材名	福笑いゲーム	紹介者	本宿小学校
			
<p>教材の紹介</p>	<p>英語で福笑いをします。Up・Down・Right・Left を理解するため、目隠しをして目・耳・口を置いていきます。パーツを渡す子、位置の確認をする子・目隠しをする子の 3 つの役割に分かれて行います。</p> <p>本校は英語で行いましたが、上・下・左・右（日本語）で行うのもよいと思います。</p>		
<p>製作・ 入手方法等</p>	<ol style="list-style-type: none"> ① 先生の似顔絵（目・鼻・口なし）を拡大コピーする。 ② 目・鼻・口のパーツを作り、パウチする。 ③ 黒板に似顔絵の拡大コピーしたものを貼る。 ④ 三人組を作る。 ⑤ 目隠しをする子・位置の確認をする子・パーツを渡す子を決める。 ⑥ 目・鼻・口を渡し、「Up」「Down」「Right」「Left」と指示を出し、顔に目・鼻・口を置く。全部置けたところで、目隠しを外し、似顔絵を見る。 		
<p>子どもの 反応等</p>	<p>身近な先生の似顔絵を使い、福笑いをしたので、上下左右を英語で言うことが、楽しくできました。子供たち 9 人を 3 組に分けて同時に隣同士で行ったので、隣の子の言葉を参考に「Up」「Down」「Right」「Left」を言うことができました。</p>		

